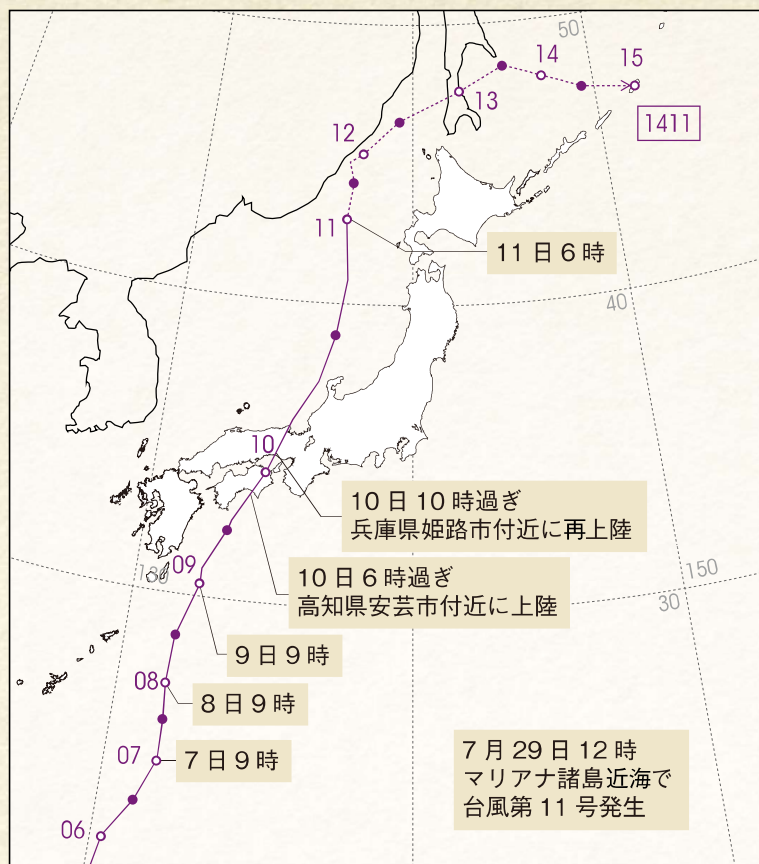


平成26年8月 台風第11号の概要

台風第11号による大雨について

7月29日にマリアナ諸島近海で発生した台風第11号は、フィリピンの東海上を発達しながら強い勢力となって日本の南海上をゆっくりと北上しました。8月10日6時過ぎに高知県安芸市付近に上陸し、その後も四国地方をゆっくり北北東に進み、10時過ぎに兵庫県姫路市付近に再上陸、近畿地方を北北東進して14時前に日本海に抜けました。

降り始めの8月8日11時から11日2時までの総雨量は、アメダスの洲本（洲本市）で350.5mm、神戸空港（神戸市中央区）で309.5mm、西宮（西宮市）で306.0mm、後川（篠山市）で288.5mmを観測するなど各地で大雨となりました。（神戸地方气象台）



台風第11号経路図（神戸地方气象台）

主な観測地点の雨量

（総雨量・最大24時間雨量・最大時間雨量）※ 観測日8月8日～8月10日

市町名	観測地点（管理者）	総雨量 (mm)	最大24時間雨量 (mm)	最大時間雨量 (mm)
神戸市	神戸市北区有馬町 （有馬川：国土交通省）	526	296	88
西宮市	山口町船坂 （兵庫県）	504	276	87
宝塚市	大原野 （兵庫県）	324	188	36
洲本市	洲本 （兵庫県）	361	230	50
（参考） 昭和13年7月	神戸市中央区中山手通 （神戸海洋气象台）	461.8	270.4	60.8
（参考） 昭和42年7月	神戸市中央区中山手通 （神戸海洋气象台）	371.2	319.4	75.8

※（参考）は神戸市ホームページより